



寒工高改築工事かわら版

工事についてお気づきの点がありましたら、右記にご連絡ください。

第7号

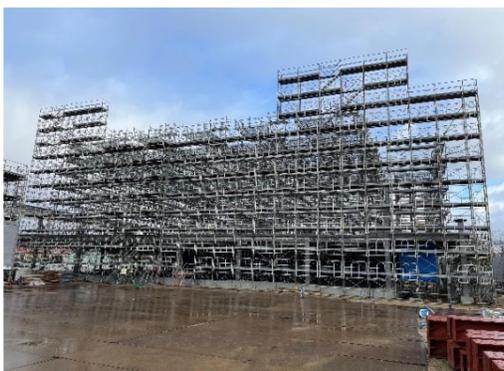
校舎棟は1階躯体工事、体育館棟は内外足場組立工事を進めています。



木枯らしが吹き、だんだん冬の足音が聞こえる季節になってきました。日中は穏やかな晴天になることもありますが、夜間は放射冷却により冷え込むため、車や自転車の運転にはより一層の注意が必要になります。

さて、工事は順調に進んでおり、【管理棟】【産振棟】は1階の躯体工事を行っています。【体育館棟】は11月中旬の2階の鉄骨建方に向けて、足場の架設工事を進めています。足場組立が進むにつれ、建物の高さが見えてきました。コンクリートの打設や鉄骨材の搬入に伴い、大型車両が出入りする日が続きますが、安全に工事を進めて参りますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

(左写真) R4.10.27北側上空より



【体育館棟】足場を組立てし、11/中から鉄骨工事が再開します。



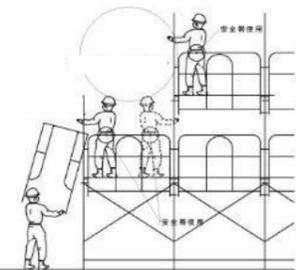
【校舎棟】1階躯体の鉄筋と型枠を組立て、数回に分けてコンクリートを打設します。



～足場とは？～



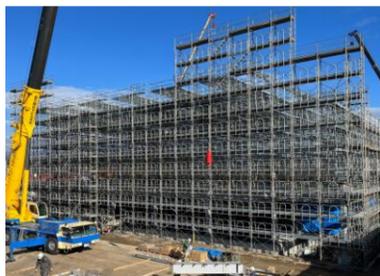
工事現場でよく見かける建物の外周などに設置する仮設の構造物のことで、文字通り”足をおく場所”という意味からきています。足場の組立は「とび工」が行ないますが、組立解体作業は技能講習や特別教育を受け、資格を持っている人が従事します。足場にも様々な分類があり、当現場では枠組足場、くさび緊結足場を主に使用しています。また、足場の部材は規格品になっていますが、その昔は竹や丸太を鉄線で締めつけて組上げたものが使用されていたようです。現在では転落墜落防止のために、手摺を先行して取付ける工法が多くなっています。



枠組足場



足場の組立状況です。『安全带よし！！』



整然と組まれた足場は圧巻です。



くさび式緊結足場

工事期間中は、安全を最優先に工事を進めて参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



11月の工事予定

11/継続

11/15～

11/25.29

11/21～

※上記予定は、天候等によりズレが生じる場合があります。

各棟各階躯体及び仮設足場組立工事中
体育館棟2階鉄骨建て方
産振棟1階躯体コンクリート打設
管理棟1階躯体コンクリート打設

コロナウイルスとインフルエンザ同時流行対策

今年の冬は新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行が生じる可能性がテレビなどで取りざたされています。マスクの着用や手洗い、3密回避などを徹底しましょう。

